

凌雲台

ふるさとに笑顔広げる 龍野っ子
～笑顔 元気 感謝 安全～

龍野小学校学校便り
第49号
令和3年12月17日
文責：校長 大江律子

地域の中で学んでいます！

本校の教育目標は、「ふるさとに笑顔広げる龍野っ子」です。今、学校では地域の方に来ていただきたくさんのことを学んでいます。地域の方から教えていただくことで、学校では学べないこと、また日頃とちがう子どもたちの姿などたくさん発見することができます。

子どもたちの地域のステキな先生に、「ふるさと たつの」のよさを感じながら学習しています。

3～6年生 肥後狂句に挑戦！

地域の文化協会の北川さんをお招きして、肥後狂句づくりに挑戦しました。短歌、川柳、肥後狂句の違いを教えていただき、「おとしだま」「たからもの」を傘にして考えました。分からないことは北川さんに質問しながらどんどん肥後狂句を作っていました。

北川さんから「いいね」「こうしたら」などアドバイスをいただき、とても意欲的に取り組んでいました。龍野っ子のステキな肥後狂句がたくさん完成しました。北川さんも、「子どもたちと一緒に活動して元気をもらったし、上手にできてました」ということです。初めての挑戦で、「笑顔を広げた」龍野っ子です。



龍野の安全を守る「ドラ・パト隊」

3年生は、総合的な学習の時間で「龍野の安全を守る」学習をしています。子ども110番の家やドラ・パト隊の活動について調べています。

14日、ふれあいセンターで、ドラ・パト隊の活動やその思い、願いについて、北川会長と市下さんに話を聞きました。子どもたちは、話を聞いた後、感想で「地域の方が安全に生活できるように守ってくださっていることが分かりました」「私も大人になったらドラ・パト隊の人になりたい。それは、今ドラ・パト隊の人たちから守られているので、私も恩返しをしたい。」など感想を書いていました。これから、「龍野の安全を守る」学習を深めていきます。



「マイタイムラインを作ろう！」

5年生は、総合的な学習の時間で「龍野っ子マイタイムラインを作ろう」という学習をしています。これは、災害時に自分の命は、自分で守る学習です。気象庁の米田さん、甲佐町役場くらし安全推進室の佐々木室長、市下さんをはじめ防災士の方々、区長、学校運営協議会、食生活改善員など地域の方々に参加していただき、学習を進めました。

実際に、自分の家の周りのハザードマップをもとに地域の方々と、危険箇所、避難経路などの確認をしました。龍野の危険について話し合った後、避難するときに注意することなど考えました。地域の方と学び合う時間になりました。



今週は、地域の方々をはじめ、たくさんの人にお世話になりました。本当にありがとうございました。龍野の方々にふれ合うことで、子どもたちは「自分は一人ではない。たくさんの人に守られている」という自尊感情を高めることにもつながります。私も龍野のよさ・温かさにもふれ、元気をいただきました。

また、交通指導をして下さっている市下さんに「きのうはありがとうございました」と声をかけた子どももいたそうです。学校に来校された北川さんに「ありがとうございました」の声が響いていました。「ありがとうの輪」も広がった龍野っ子です。